



18. 安満遺跡公園の管理体制と今後の成長

安満遺跡公園は、指定管理者によって管理されています。

高槻市では、駅から徒歩約10分圏内の広大な空間を「安満遺跡公園」として整備し、弥生時代の歴史資産である史跡安満遺跡を保存・活用しながら、防災機能を備えた緑豊かな公園として整備しました。

民間のノウハウや資金を活用した魅力的な公園運営を行う事業者を募集した結果、事業者のプレゼンテーションや指定管理者選定委員会の審議及び高槻市議会の議決を経て、本公園の管理・運営を行う指定管理者を決定しました。

安満遺跡公園パートナーズ 【構成員】

○西武造園株式会社（代表者）

○株式会社ワールドインテック ○株式会社地域環境計画

委託概要

※本資料は、提案時（2018年）の内容であり、今後の協議により変更になる場合があります。

①運営期間 10年間（2019年3月23日～2029年3月31日）

②公園の利用促進事業 ③自主事業

○収益施設の運営（公園東側の民間施設導入エリア）

○賑わいの創出 ○物品販売

④指定管理者による公益的投資・・・公園東側（民間施設導入エリア）に、屋外休憩施設「屋根付きテラス」を指定管理者の負担により整備。

まとめ

※01. 我々は、安満遺跡公園を本来の趣旨を生かし、よりよい公園へと成長させていかなければならない。

※02. このガイドブックが、これらの諸目的の一助になれば幸いです。

2022年9月1日

VG 槻輪 会長 大岡 成一